

■課題 里山里海の利用が減少している。

■解決策 6次産業化を推進する。

■現状（課題の背景）

① 1次産業の担い手不足

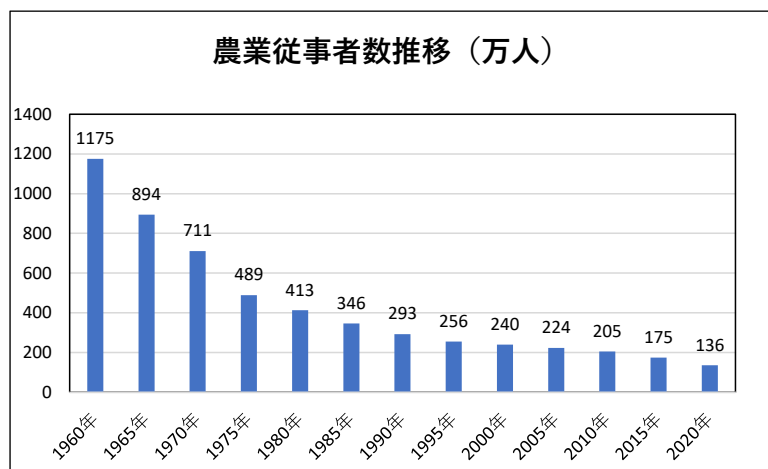


図1 農業従事者数の推移

② 耕作放棄地の増加

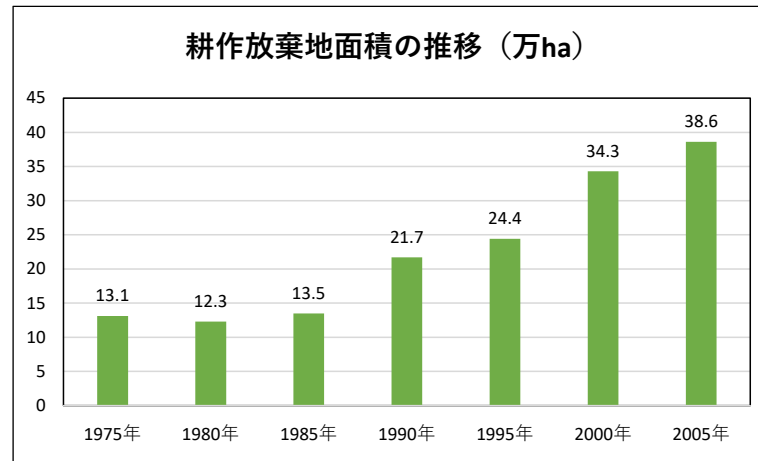


図2 耕作放棄地面積の推移

一次産業の担い手不足・耕作放棄地の増加
↓
野生動物の行動範囲拡大・周辺農地への悪影響

■具体的内容

- 6次産業とは？
1次・2次・3次産業を融合させた新しい産業
→1次×2次×3次=6次産業
- スギヨ
スギヨファームの収穫物を自社で加工、販売
直売店や直営レストランなどの取り組み
→能登野菜のブランド化を目指す
近隣の農家と協力して販売活動を行う
- 珠洲市の株式会社のろし
6次産業化を目指す
→大浜大豆などの生産、加工→道の駅にて販売



図3 道の駅狼煙



図4 大浜大豆の商品

- どうやって推進していくの？
10~20代の若者向けに6次産業化を推進するCMやホームページを作成し、6次産業化について知ってもらう
6次産業化をサポートする係を行政機関に設置する
↓
企業に対し研修会やセミナーを開く
市町民から寄付金を募り、新たな6次産業企業を設立する支援をする
- 6次産業化による効果
1次産業の担い手の増加
↓
1次産業=農林水産業だから里山里海の利用減少が改善される
↓
地域の活性化
(所得の向上、雇用の創出、観光客の増加、地域のブランド化)

■参考文献

1) 耕作放地の現状と課題 - 農林水産省 https://www.maff.go.jp/j/study/nouti_seisaku/03/pdf/ref_data2.pdf (参照 2022-03-04)
2) 日本の農業はどこへ向かうか 2021/5/22 (土) <http://restrer.atgj.net/Entry/1228/> (参照 2022-03-04)
3) 「地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用促進に関する法律」(六次産業化・地産地消費)について <https://www.maff.go.jp/j/shokusan/sanki/6jika/houritu/> (参照 2022-03-11)